

がっこう

学校だより 10月号

がっこう



おおさかしりつなんこうさくしやうがっこう
大阪市立南港桜小学校
れいわ ねん がつ にち
令和8年9月30日

うんどうかい とお はぐく けっか いじょう たからもの
運動会を通して育む「結果」以上の宝物

さわやかなあきかぜが吹き抜け、朝晩には過ごしやすいさを感じる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、
日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ今月は子どもたちが楽しみにしていた運動会が開催されます。校庭からは毎日、元気に響き渡る
声や、音楽に合わせて一生懸命にステップを踏む足音が聞こえてきます。例年のことですが、練習を始めたばかりの頃は、
技や振付けがうまくそろわなかったり、競技の練習で思うように動けず悔しがったりする姿も見られます。しかし、互いに声を掛け合い、
何度も練習を重ねる中で、日に日に子どもたちの表情が頼もしく変化してくるのが感じられます。

「雨垂れ石を穿つ(あまだれいしをうがつ)」という言葉があります。どんなに小さな雨のしずくでも、長い間同じ
場所に落ち続ければ、硬い石に穴をあけることができるという意味です。運動会の練習もまさにこれと同じです。
毎日一つひとつの動きを確かめ、諦めずに努力を積み重ねていくことこそが、自分でも気づかなかった大きな力
となって実を結びます。

運動会という行事では、勝敗や順位といった「結果」に目が向きがちです。勝って喜ぶ経験も、負けて悔しがる
経験も、子どもたちの心を豊かにする大切な糧となります。しかし、本当に価値があるのは、その当日を迎えるま
でに「どれだけ努力を積み重ねてきたか」「仲間とどのように支え合ってきたか」という「過程(プロセス)」の中に
あります。

本番での一番のゴールは、一等賞をとることだけではありません。仲間とともに目標に向かい、途中で壁にぶつ
かっても地道に練習を続けた経験そのものが、子どもたちの心と体をひと回りもふた回りも大きく成長させてく
れます。

運動会当日は、ぜひ順位や得点だけでなく、これまで子どもたちが積み重ねてきた毎日の努力の足跡にも目を
向けてみてください。真剣な眼差しで全力を尽くす子どもたちの姿に、温かい拍手と励ましの声援を送っていた
できれば幸いです。

こう ちょう たかおか しげき
校長 高岡 繁樹

《10月の予定》

○ 2日(金) 前期時間割終了 通知表配付 虫探し1年

○ 5日(月) いじめアンケート 後期時間割開始

○ 6日(火) クラブ

○ 13日(火) 運動会委員会(運動会の準備)6年

※1~5年は14:35下校 ※6年と児童会所属の4・5年は15:30下校

○ 19日(月) こころの劇場6年

○ 23日(金) 運動会前日準備6年

※それに伴い、3・4・5年の下校時刻が変更

★1・2年…5時間授業(通常通り) ※14:35下校

★6年…6時間授業(通常通り) ※6時間目に運動会前日準備・15:30下校

☆3・4・5年…「6時間授業」を「5時間授業」に変更(14:35下校)

※「児童会所属の4・5年」は15:30下校

○ 24日(土) 運動会 … 詳しくは、以前ミマモルメにて配信しましたお手紙をご覧ください。

○ 26日(月) 代休(運動会分)

○ 27日(火) 運動会予備日

○ 28日(水) 卒業アルバム撮影6年

○ 29日(木) おはなし会(全学年)

○ 30日(金) 校外学習(服部緑地)4年

